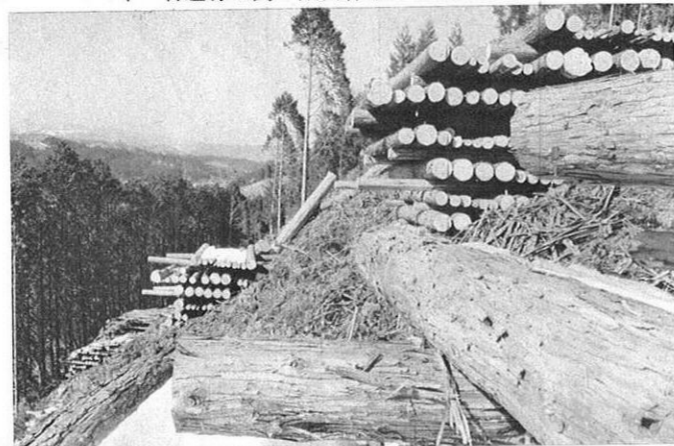


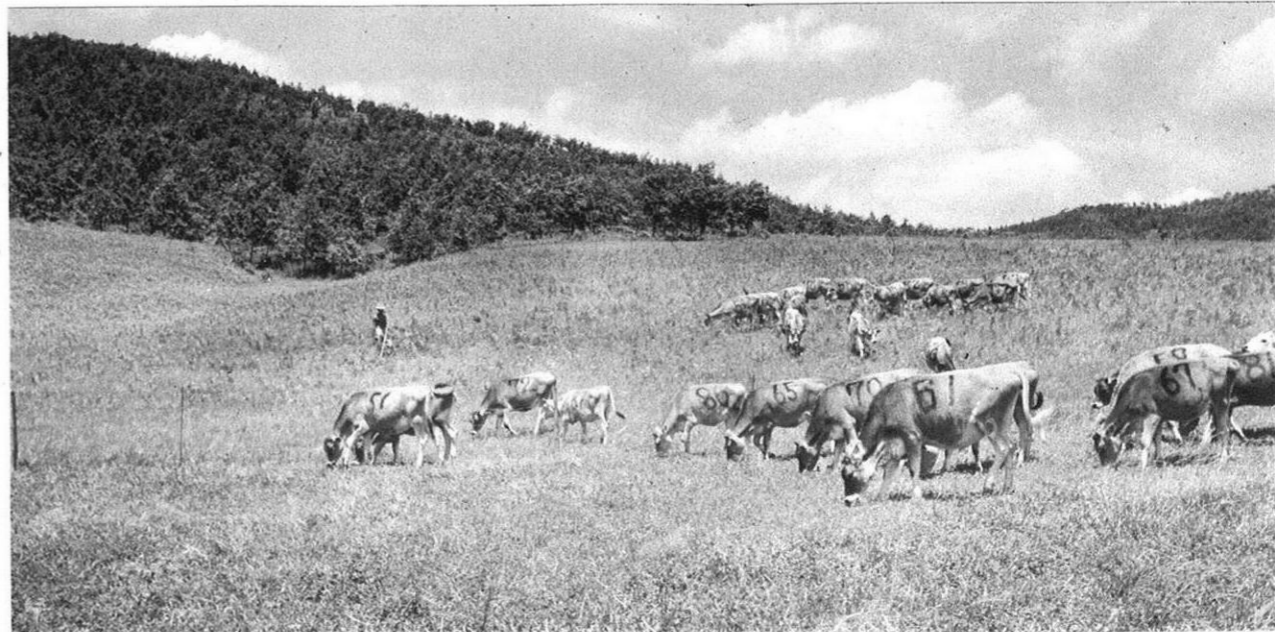
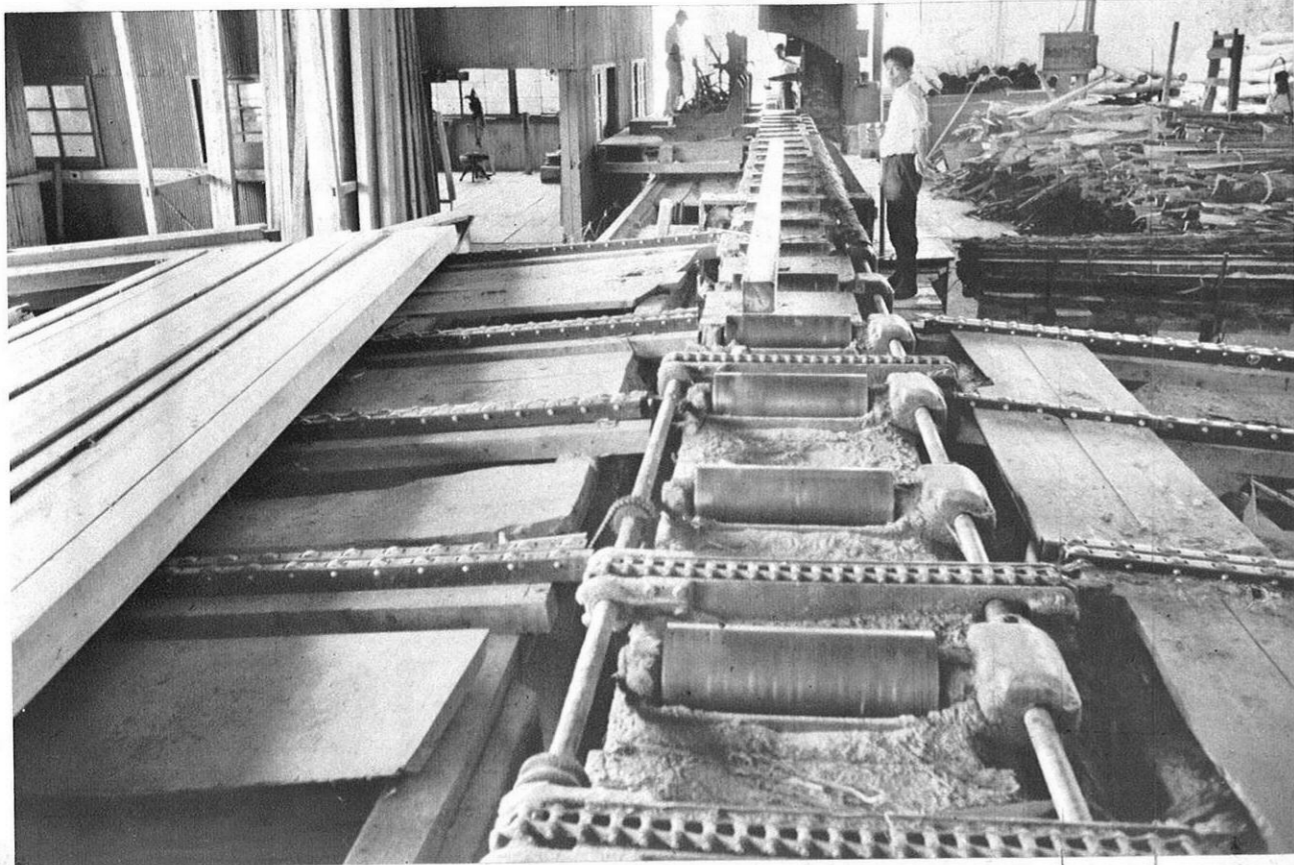


左・林業改良指導員も現地指導に力こぶを

下・林道の改良や搬出作業も合理化されて…



下・製材工場の設備もオートメーション化へ

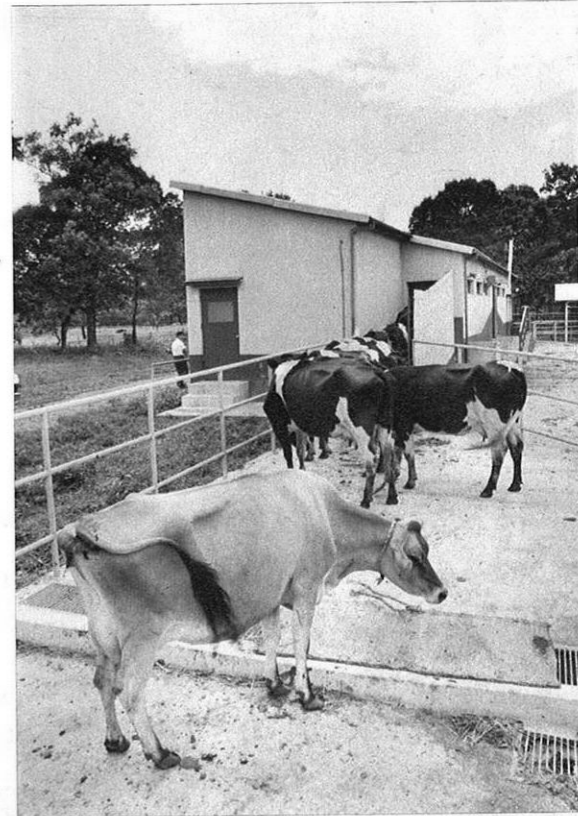
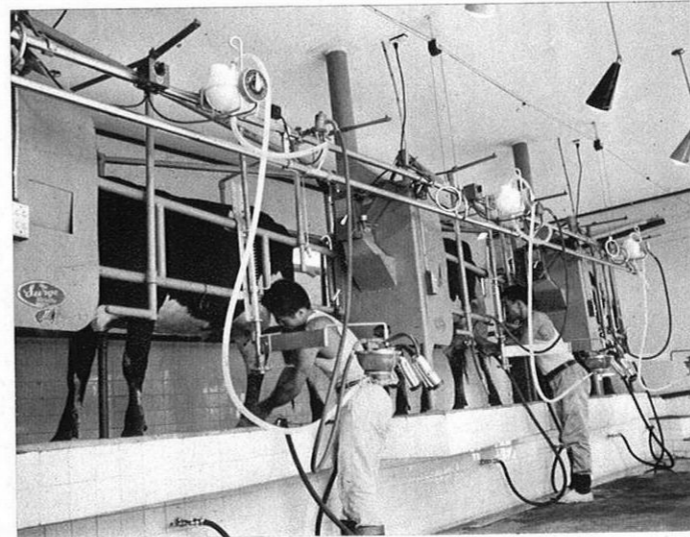


左・大規模草地改良も拡大されつつある（小国町）

県畜産試験場の装備も近代化され、畜産技術の普及指導も一段と強化されていく。

右・乳がはってくれば自分から搾乳室へはいつてくる。

下・九州で2カ所のルーズパン牛舎。将来は、各酪農家へ普及される。



## 拡大造林へ

木材の需要構造の変化に即応した経済性の高い林業経営は、林業構造改善の大きなネライだ。特に本県の気象条件を生かした早期育成林業、および拡大造林などによって今後の飛躍が期待されそうである。

## 家畜の改良と経営の近代化を

本県の畜産はまだ各家畜とも収入の少ない、いわゆる副業的経営の域を脱しきれない現状である。したがって、飼料その他の飼養基盤の整備拡大、多頭羽飼育の経営技術の普及などによる畜産経営の近代化や家畜の改良促進がこれからの課題ともなろう。